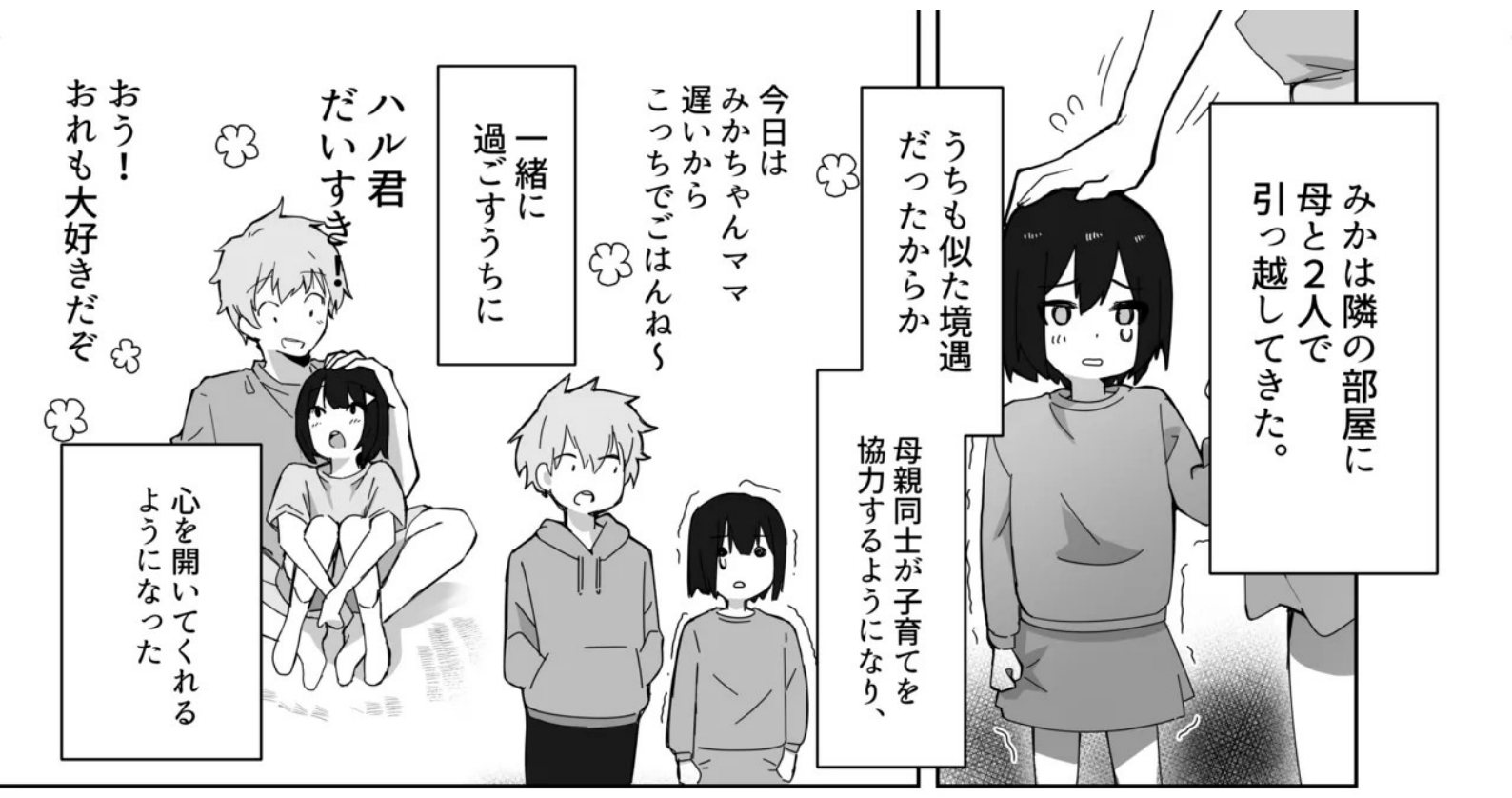
幼馴染JKがドスケベに成長したので
卒業イチャラブSEXする話
60P

1年生？
今年は
レベル
高いなぁ～！
顔小さ～い！
俺、声かけて
みようかな
ばか
お前じゃ無理だ
足キレー！
クール系か？
はぁ～

先生
おはよー
こっ。
おっす
ハル先〜
だ
「おはよう
ございます」、な〜
だだだだだ
？
はーるー・・
おぐうっ!?
くんっ!!

久しぶり！
みか!?
何で・
うちに!?
入学
したの！
サプライズ！
それなら
早く教えてくれたら・・
ハル先が
女子校生と
抱きついてる・・・
不純・
裏口入学・・？
ひそ
ひそ
ひそ
離れて
どういう
関係・・？
変態教師・・
ハグくらい
いーじゃん！
幼馴染
なんだし！
無問題!!
言えばみんな
分かってくれるって！
ダメです！
初めて
会ったのは
１０年前―


みかは隣の部屋に
母と2人で
引っ越してきた。
うちも似た境遇
だったからか
母親同士が子育てを
協力するようになり、
今日は
みかちゃんママ
遅いから
こっちでごはんね～
一緒に
過ごすうちに
ハル君
だいすき！
おう！
おれも大好きだぞ
心を開いてくれる
ようになった

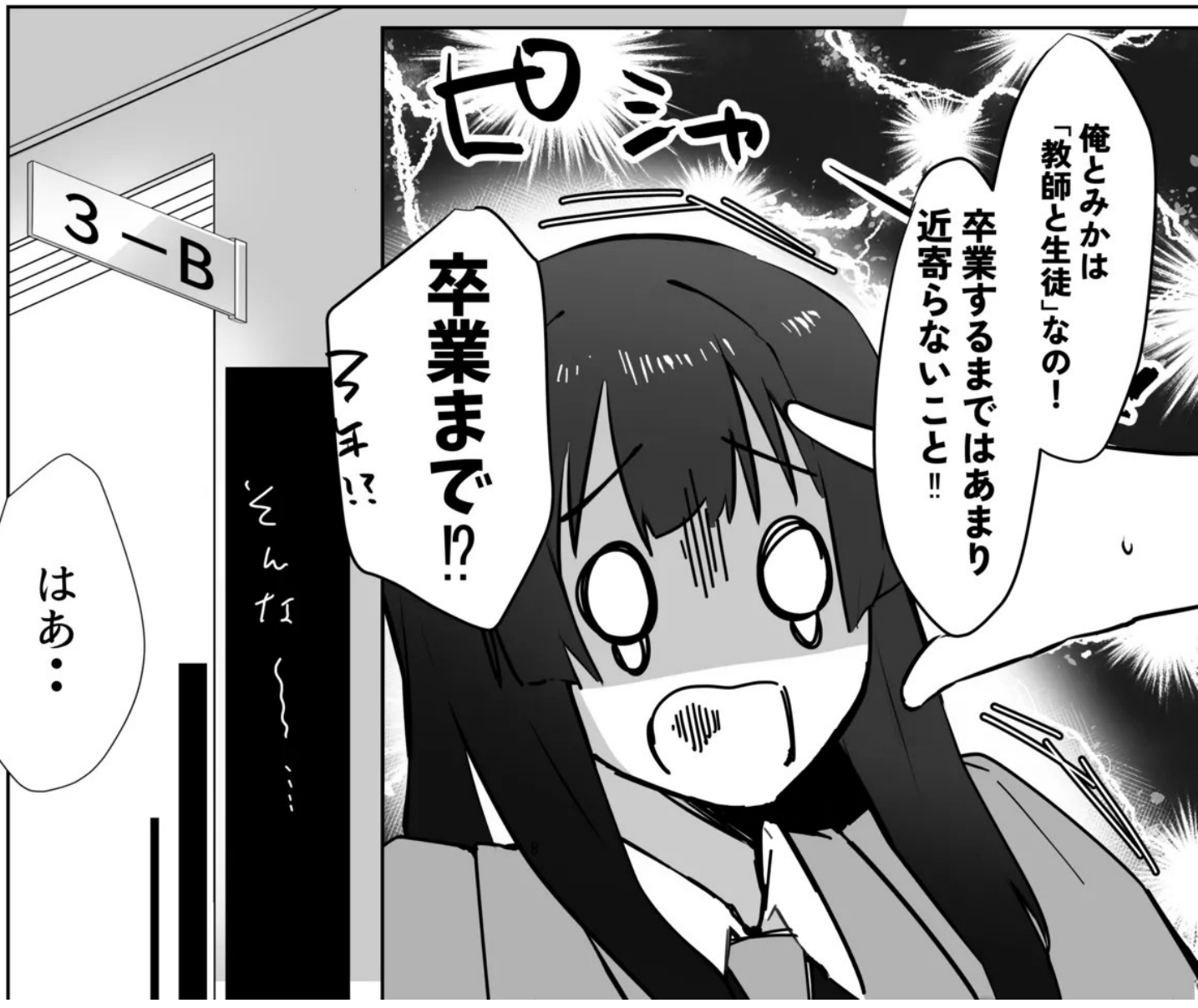
そーゆん
じゃなくて・・・
はるとー！
ごはん手伝って！
はーい
たっ・・・
そして
月日は経ち―
本当に
1人暮らし大丈夫？

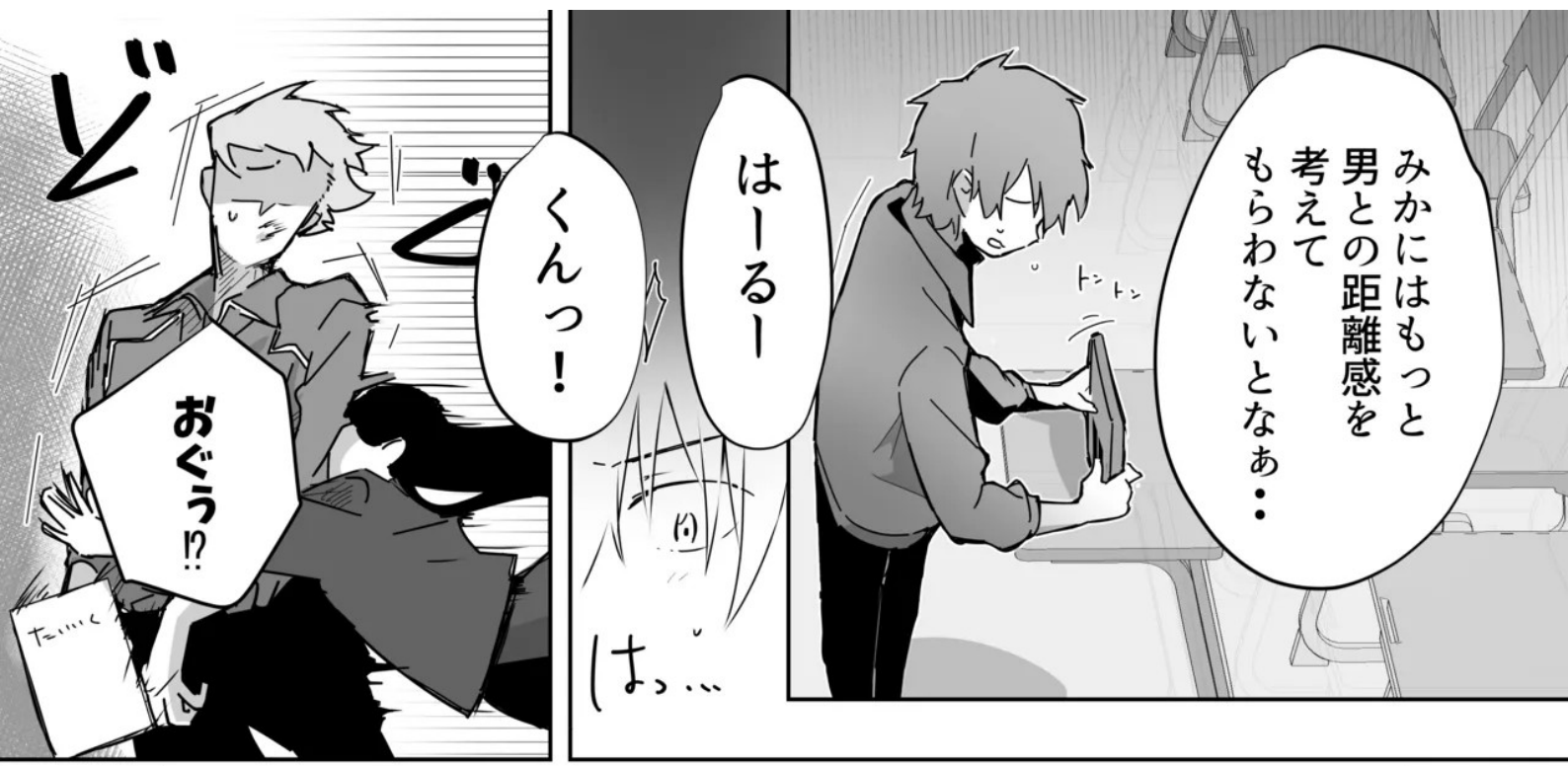
6

就職を機に
別々で
暮らすように
なった
少し遠いから
私、部屋の
掃除できないよ？
自分で
やるよw
みかも受験
控えてんだから
1人の方が勉強に
集中できるだろ
そんなあ・・
確かに
昨年の年末は
忙しくて
帰れてなかったけど―
まさか
うちに来るとは・・
どう？
嬉しい？
見違える
ほど・・
これは―

間違いが起こる前に対策をせねば！
学校ではちゃんと「先生」と呼ぶこと！
あと、スキンシップ禁止！
え!?
それ厳し過ぎない!?
過ぎません!!

いいか！


3ーB
そんな〜〜……
はあ・・
ヒソヒソ
俺とみかは「教師と生徒」なの！
卒業するまではあまり近寄らないこと!!
卒業まで!?
うそ!?


みかにはもっと
男との距離感を
考えて
もらわないとなぁ・・
はーるー
くんっ！
おぐう!?
ビビビ
はぁ…

くっつくの
やめろって
言っただろ！
いーじゃん
誰も
いないんだし
良くない！
問題になったら
内申に
傷がつくぞ!!
でも・・
寂しいもん・・
せっかくまた
毎日会えるように
なったのに・・・
ん～・・・
じゃあ、
これでどうだ

すいっ
ピク
卒業したら
好きなとこ
連れてってやるよ
えっ
どこでも!?
まぁ可能な
範囲なら・・
っ近・・・
絶対!?

やっぱ、
顔キレーだな・
だからちゃんと
約束守れよ
そこまで
食いつくとは・
うん♥

その日
以降―

みかが学校で
話しかけて
くる事は
なくなった
たまに
目が
合っても—
ぷい
そのまま
3年が
経ち—
卒業式
みかも
もう
卒業かー・
あっという間
だったなぁ
どっこいせ
まさか
あれから1回も
話しかけなくなるとは・・・
流石に
少し
寂しかった・
ネクタイ
曲がってるよ

へへ～
久しぶり
みか!?
式の時ぐらい
ちゃんとして
欲しかったな～
普段
ジャージ
だから・・
直してあげる
ここは
生徒立ち入り禁止の
はずだぞ・・
ハル君に
ついてきた
だけだも～ん
屁理屈を・・
ねえ
むぎゅ♡
12

したよ？
ぎゅ
卒業！
約束
忘れてないよね・・・？

何でも言うこと聞くってやつな
いいぜ
寿司でも焼肉でもすきなとこ言いな
じゃあ―

なあ
ほんとに
いいのか？
俺の部屋なんて・・
ずん
ずん
うん!!
ずっと
来てみたかった
んだ〜

せまーいw
一人暮らしじゃ
ふつーだよ
何でうち・・？
あ！
ハル君の
ベッド!!
キャー!!
オイ！

ふかっ
はるくんの匂い…♡
みかママが心配するから遅くなる前に帰れよ
え？泊まるよ？
は!?
何言ってんの!?
今夜はここで過ごします。
お母さんからも許可とってます
今日ハルくん家泊まるから
あっ(察
がんば
何で!?
だから問題ありません！
いや・・

体が
エロ過ぎて・・
問題
大アリ
なんですが・・
気を付け
なくては・・
WIN
LOSE・・・
テーン
あー！
また負けた～
ふっ
まだまだ
だな
今なら
勝てると
思ったのに～
これなら
間違いは
起こらなさ
そうだな・
ハル君
ってさ
ん？

彼女とか
いないの？
え
いねーけど・・
部屋
綺麗だしさ
誰か
やってくれる人が
いるのかなって
あー・・
ピロワッ

みかの
真似したんだよ
昔よく
やって
くれてた
から
ぶん
また
散らかして
ぶん
スマン…
ほんだな
ふーん・・
・・あのさ、

私って綺麗になったかな…？
ちょっ!?
みか!?
ぎゅ…
えっ!?
昔ね、
ぽよ
!?
むぎゅ…
昔、ハル君の部屋を掃除してた時ベッドの下の本見ちゃったんだ
「こんな人がタイプなんだ」って思って
清楚×ギャル
それから―
18

はるくんのタイプの人に近づけるように
キュゥ…♡
頑張ったんだよ・・・？
ま、まて！
俺たちは・・！
もう卒業したよ
ちっ…♡
・・・!!
血も繋がってない。
はぅ…♡

もう少し・・
ぷるっ…♥
前に進んでもいいんじゃないかな・・
・・・っ！
しゅ
私・・
はるくんの妹も・・
トロ
卒業したいな・・・♥
やっぱ良くないって・・・

ちゅ
!!
も～！
うるさい！
ここおっきくして
言っても
説得力無いし！
はるくんは、
気持ち良くなる
事だけ
集中してて！

これがはる君の・・
よ、よせ！
男の人の匂い・・
凄い濃い・・♥

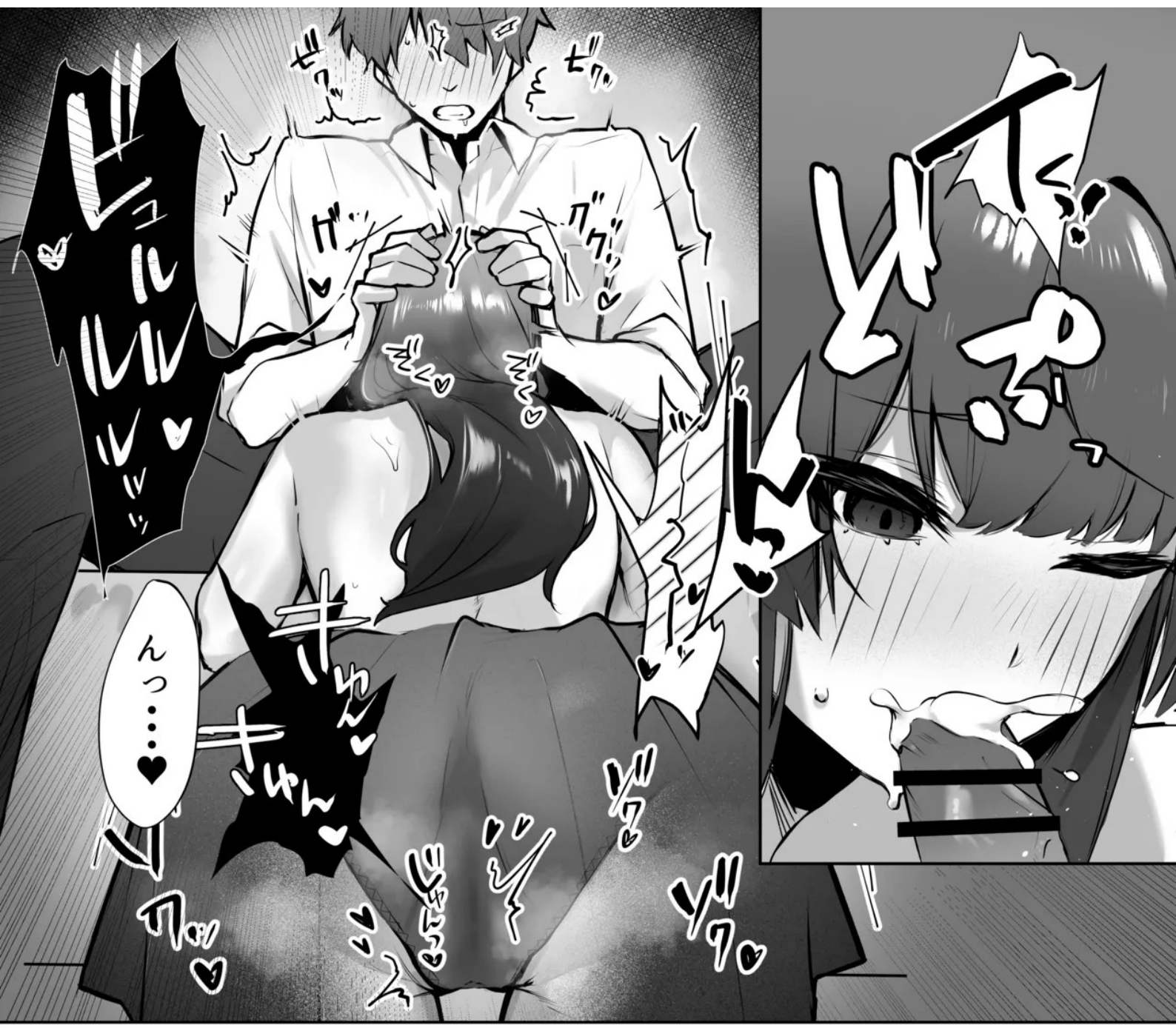
・・きもひい？♥

みか・・っ・・！
それっ
どこで・・！

動画ではこう・・

ちゅく…♡
それ・・っ
ヤバいっ・・・！
んっ♥
んっ♥
ぷぽっ♡
感じて
くれてる・・♥
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡

じゅぷっ♡
み、みか！
出ちゃう・・！
離れてっ・・・!!
うん♥ そのまま
らひてていーよ♥♥
ぐぷ♡
じゅるっ
ぐぷ♡
ラニィ


ヒュルルルッ♥
んっ…♥

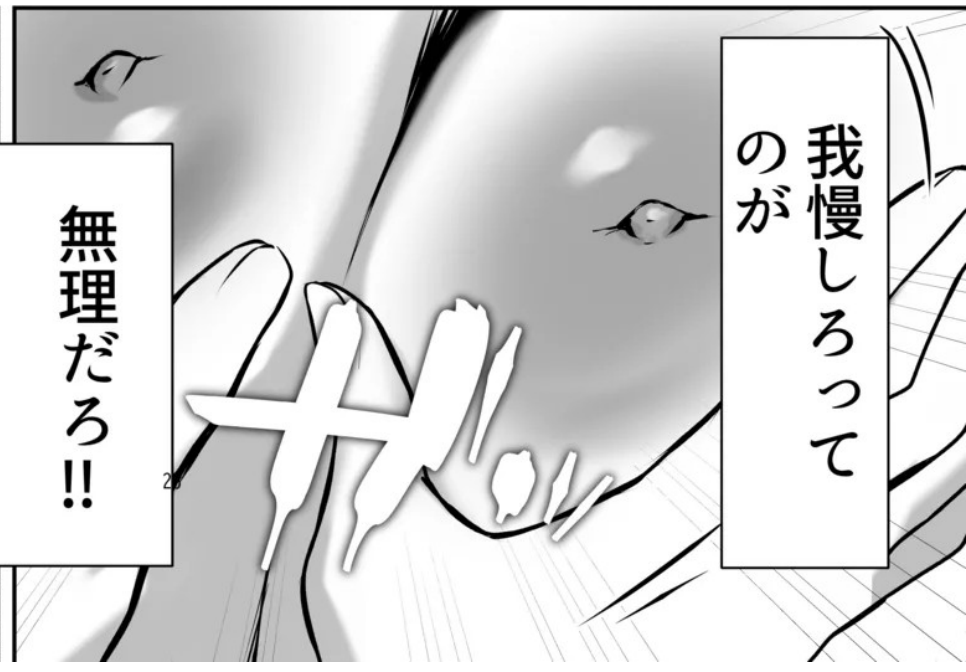
全部飲んだと思ったのにいっぱいかかっちゃった…♥
ごめん、気持ちよくて…

不思議な味・・

全然!!
私で気持ちよくなってくれたんだもん！
嬉しい・・！
あ
ぬと…
服が・・
はるくんも脱いじゃお♥
ああっ
この体勢ヤバい!!
生肌すご・・
体エロ過ぎて・・
早く止めなきゃなのに・・
体が反応してしまう・・っ
理性が限界―
ねえ
はるくんの体…♥
ゴツゴツしてる…♥
ぷにっ…♥
ぷにっ
ビクッ♥
ビクッ♥
25

はるくん
からも
触ってほしい
なぁ～・・？♥
こんなの――
ドキ♥
ドキ♥
はぁ♥
はぁ♥
ぞくぞく♥

もう
どうにでもなれ!!


我慢しろってのが
無理だろ!!

そんな
トコ・・・♥
レロ
レロ
あっ♥
凄い
濡れちゃってる・・・♥
舐められるの
きもちいい・・♥
ぢゅ
んっ♥
くっ・・
エロかわいい・・・！

早く
挿れたい・・・！
みか・・・！
うん♥
あっ、ゴムが・・・
それなら・・
そこの
袋の中に・・

お前
最初から
そのつもりで・・
ドキ
ドキ
幻滅
しちゃった・・・？
ドキ
ドキ
幻滅
どころか―
ドキ
最高だろ!!
きゅん
きゅん
きゅん
きゅん
きゅん
ビクビク
ビクビク

大丈夫か？
うん・
ずっとこうしたかったから・
いっぱい愛してほしいな・・♥
動くぞ・・！
うんっ・・！
膣がすごいうねって・・!!
動くたび締め付けが強くなってくる・・！
私の膣ではるくんのが動いて・・・♥
擦れてどんどんよくなってる・・・♥

気持ちっ
良すぎて・・っ
あんま
抑えられなさ
そうだ・・!!
私も少し
良くなって
きたから・・
もっと激しく
して・・♥
あっ♥
はっ♥
はっ♥
はぁっ♥
うぁ♥
ぐぐ♥
そんな
言い方・・
ずる
過ぎる・・・っ!
突くたび
愛液が溢れてきて—
まんこが吸いついて
射精を
促してくる・・・っ!

気持ち
良すぎて
腰が
止まらないっ
あっ
みかの感じてる顔
エロすぎ・・・っ!!
みかっ
もう出るっ・・・!
うんっ♥
私も
気持ちいいの
きちゃうっ・・♥
はっ♥

暑・・・
風呂いくか・・
セッション・・・

一緒にお風呂
久しぶり
だね～♥
あ～
また大きく
なってる～♥
…っ
みか！
どこ
触って…！
気持ち
いいでしょ～♥
ぜりッ♥
ぴキ♥
ぴキ
ぴキ
すぅ…
きゅんッ
ぴクッ
さわ…♥
はるくんと
話せない
3年の間
つ…
はるくんの
為に
えっちなこと
にゅる…♥
ぜんぜん
ぜり♥
ちゅこ♥
たくさん
勉強
したんだよ…♥
ちゅこ♥

今度は～
すぅ…♥
はぁ♥
はぁ…♥
2人で
気持ちよく
なりたいな～？♥
ちゅ♥
ちゅ♥
ちゅ

この体位…
深いとこ
キてるっ…！♥
動くぞ…！
挿れただけ
なのに軽く
イッちゃった…
一回
止まって…！
今少しイッて
敏感だから…！
また
気持ちいいの
キちゃうから…

だめ
膣奥っ・・
凄い
突かれ
てるっ・・！
はっ♥
はっ♥
はっ♥
ぐぐ♥
ぐぐ♥
ちゅっ♥
壁に
押し付け
られて―
俺が射精するまで
我慢しろ！
ちょっ・・！
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
逃げられ
ない・・っ♥
ぜぇぜぇ♥

容赦なく
何度も
突かれてー
あっ・・

ゴムがもう・・
ん～・・
・・・・
ちょっ・・!?
待っ・・!
私ず～っと待ってたんだよ・・?
もうがまんできないよ・・!
ぬぬぬっ!

パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
はぁっ
ぬるっ
しゃぶ
しゃぶ
出ちゃ・・っ
うっ・・！
うんっ
一緒に
イこ・・？
中に出して

あ〜あ
もう
何回しても
一緒だね♥
こいつっ・・・！

覚悟しろよっ！
おおおおっ
ズンッ
ズンッ
ズンッ

少し休憩・・
これ以上は・・
はっ
はっ
はっ
・・・っ!!

ムリだっ・・・！
初
あっ
ちゅっ
ちゅっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
すきっ
はるくんっ
はっ
んっ
はなっ
あっ
あっ
んっ
ちゅっ
ちゅっ
すぽっ
すぽっ
すぽっ

はるくん～♥
あんなに幼かったみかが・・・
こんなに激しく乱れて・・
とろぉ…♥
最高すぎる・・!!

また後ろから…
はっ
パン
パン
パン
パン
ぷはっ…。

私も…っ
ぐぐぐ
イくぞ…っ！
ぐぐぐ

あっ
んっ

ゼクッ♥
ゼクッ♥
はぁ♥
はぁ♥
はっ♥
ゼクッ♥
ズル…

はぁ…!
はっ♥

ずっと
このまま…

好きっ…
ちゅ♥
好きっ…♥
ちゅ…♥
好き…♥

卒業したくないなぁ・・
ちゅん
ん？
またすぐに会えなくなるし・・
ちゅん
ぎゅ・・・♥
うちから通ってけば？
恋人なんだし
えっ
うん